

まごころサービス尾張センター
開設一周年記念講演会
参加者 一百一十八名

ユニークなお話しに会場は終始楽しい笑い声が……

いきいき生きる「コッ」とは
笑うこと・歌うこと
死ぬまで頭をリフレッシュ

去る九月二十五日(日)一宮市民会館にて、当センター開設一周年記念行事として、総合人間研究所所長早川一光氏をお迎えし「いきいき生きる」のテーマで講演会を行いました。
会場には二百十六人という多数の参加者が集う中、「いきいき生きる」コッを先生は優しさ溢れる言葉でたくさん語って下さいました。

いきいき生きる条件は

笑うこと。

歌うこと。

感性を持つこと。

感動をすること。

心を若くし、夢を追い続けること。

元気に歌を唄うお年寄りは捨てられない
明るいお年寄りは捨てられない
量の上で死ねますよ
感謝をお陰様で忘れずに

等、とても楽しいユーモラスな語り口で、生き方や介護にあたるやさしい心を、わかりやすく具体的に話されました。
会場の皆さんも、何かホッとしながら、何かをつかんでお帰りになったようです。
会場のアンケートからも、それを伺い知ることが出来ました。

科学的なお話して、ギャグあり、夢あり、本当に楽しいひとときでした。毎日の仕事にも役立つことばかり。
今日から笑うこと、歌うことを実践します。世の中は面白い。演題のごとく「いきいき生きる」お話しを聞けたことを大変嬉しく、出会いがあったことを喜びに思います。
こんなふうな歳をとっていくのなら、歳をとるのも悪くはないと思う。

早川先生から
安心のメッセージ

ボケになるのは自然の行為
人はこわれていくものだ
脳細胞も故障する
そういうものだ
理解をすれば
ボケるのも不思議でない
正常時も
異常時も
どっちも本当なのだから
故障したり
治ったり
行きつ戻りつ
しているから
両方みても
理解をしよう
月にも満月・おぼろ月があるように
脳細胞も
時々変わるのだと
理解をほしい
どっちが本当なのかと
目くじら立てるが
おかしいのです
長年使えば故障します
歳をとれば故障します
安心してボケて下さい

感謝と報告

講演後に行いましたバザーは、お陰様で153,000円の売上となりました。お買い上げ下さいました皆様並びにお菓子や小物等バザー用品をお作り下さった皆様、また当日にお手伝いをいただきました皆様から心から感謝申し上げます。

8月活動状況

活動件数 7件
活動人数 13人
活動時間 59.5時間

8月会員登録状況

協力会員 44人
利用会員 20人
賛助会員 100人
計 164人

講演会会場でのアンケートから

介護はだれだ

家族以外の介護でも・・・ 63%

~~~~~ 老後の一番の不安は病気・介護  
~~~~~ 家族介護はあてにしない  
回収率(51%・110人) 年齢層(40代~50代が66%)

◆老後に不安はありますか。

ある 62% 理由(病気・経済)
ない 25%
無回答 13%

◆誰に介護してもらいたいですか。(重複回答)

配偶者 46%
公的ヘルパー 31%
まごころサービス 31%
子供 22%
嫁 16%
産業ヘルパー 10%
ボランティア 8%
近所の人 1%

◆家族以外の人に介護を受けるのは。

よい 63%
いや 20%
無回答 17%

◆現在の高齢者サービスに満足していますか。

いいえ 55%
はい 10%
よく分からない 24%
無回答 11%

◆高齢者福祉について市長さんを囲んで、市民の皆さんと話し合の場を持つのは。

やった方がよい 86%
必要がない 2%
無回答 12%